

令和 2 年 度

事業 報告 書
決算 報告 書

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 静岡市体育協会

令和 2 年 度

公益財団法人静岡市体育協会

事 業 報 告 書

令和２年度公益財団法人静岡市体育協会事業報告書

自：令和 ２年 ４月 １日

至：令和 ３年 ３月 ３１日

I 事業運営の基本事項

1 概 況

当協会定款第３条に定めた「静岡市におけるスポーツ普及・振興を図り、スポーツ精神を培い、市民の健康・体力づくりの推進に関する事業を行い、もって健康で豊かな市民生活の育成に寄与すること」を目的とし、第４条に定めた事業を行うため、令和２年度事業計画に基づいて、事業を実施した。

(1) 公益法人としての取り組み

働き方改革関連法に則した規程の改定を行い、職員体制を整えた。また、３年に１度の公益法人立入検査が実施され、公益法人として法律に則った運営がなされていることを再確認した。

(2) 静岡市スポーツ推進計画に基づいた取り組み

コロナ禍においても、可能な範囲でスポーツ講演会等の各種事業を実施し、市民に対しスポーツの有用性の啓発を図った。

管理施設においては、十分な感染症対策を行った上で各種スポーツ教室を開催し、市民の健康増進や子どもたちの体力向上に寄与した。また、各競技種目団体が主管するスポーツ活動に対して適正に補助金を交付し、全国大会等で活躍できる選手やチーム、指導者の育成に努めた。

スポーツ庁が推進する「Sport in Life」の参画団体として、市とともに市民一人１スポーツの実現に向け取り組んだ。

(3) 指定管理者としての取り組み

令和２年度指定管理事業計画書に提案した事業を職員一丸となって取り組み、利用者数の増加、満足度の向上を図った。コロナウイルス蔓延に伴う施設の休館休場時には、職員の一時帰休を実施した。また、令和３年度からの第４期指定管理者の申請作業を事務局と施設が一丸となって取り組み、その結果、体育館及び総合運動場の指定管理者に指定された。駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションにおいても、これまでと同様に共同事業体で申請し、引き続き指定管理者に指定された。

(4) 財団としての組織強化の取り組み

収益事業を拡大するため、旅行業務を活用して様々な旅行を企画したが、感染症拡大防止の観点からほとんど実施ができなかった。企画内容は次年度以降に活用する。また、情報セキュリティ対策については、必要な機器などを整え、システム構築を図った。

2 法人の概要

(1) 設立年月日

昭和23年 3月27日 静岡市体育協会設立
平成 元年 2月22日 静岡県教育委員会より財団法人静岡市体育協会の設立許可
平成 元年 4月 1日 財団法人静岡市体育協会発足
平成17年 4月 1日 清水体育協会と合併し、財団法人静岡市体育協会を発足
平成25年 3月19日 静岡県より公益財団法人静岡市体育協会の認定
平成25年 4月 1日 公益財団法人静岡市体育協会へ移行

(2) 定款に定める目的（定款第3条）

この法人は、静岡市におけるスポーツの普及・振興を図り、スポーツ精神を培い、市民の健康・体力づくりの推進に関する事業を行い、もって健康で豊かな市民生活の育成に寄与することを目的とする。

(3) 定款に定める事業内容（定款第4条）

- ① スポーツの振興に関する基本方針を確立すること。
- ② 体育団体の育成強化及び連絡調整に関すること。
- ③ 体育指導者の資質向上に関すること。
- ④ スポーツの競技力向上に関すること。
- ⑤ スポーツ少年団の育成強化に関すること。
- ⑥ 市民の健康及び体力づくりに関すること。
- ⑦ 各種競技大会及びスポーツ教室の開催に関すること。
- ⑧ 市民総合体育大会に関すること。
- ⑨ スポーツの調査研究及び広報活動に関すること。
- ⑩ 体育功労者、優秀指導者、優秀選手及び優秀団体の表彰に関すること。
- ⑪ 市から受託したスポーツ施設の管理運営に関すること。
- ⑫ 旅行業法に基づく旅行業
- ⑬ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(4) 主たる事務所

静岡県静岡市駿河区曲金三丁目1番10号

(5) 役員に関する事項

令和2年度における役員等は、次のとおりである。

① 公益財団法人静岡市体育協会理事

(令和3年3月31日現在)

役 職	氏 名	区 分 (所 属)	常 勤 非常勤	報酬等
会 長	小嶋 善吉	静岡ラジオ体操連盟	非常勤	報酬等規程により支給
副会長	湊本 邦知	静岡市バレーボール協会	非常勤	報酬等規程により支給
副会長	高鳥 明保	学識経験者	非常勤	報酬等規程により支給
専務理事	大橋 正行	学識経験者	常 勤	報酬等規程により支給
常務理事	田中 秀幸	静岡市柔道連盟	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	鈴木 榮	学識経験者	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	海野 弘美	静岡市トランポリン協会	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	柴田 貴雄	静岡市中学校体育連盟	非常勤	報酬等規程により支給
理 事	望月 哲也	静岡市観光交流文化局	非常勤	報酬等規程により支給

② 公益財団法人静岡市体育協会監事

(令和3年3月31日現在)

役 職	氏 名	区 分 (所 属)	常 勤 非常勤	報酬等
監 事	青木 隆知	公認会計士	非常勤	報酬等規程により支給
監 事	西畑 武	静岡市山岳連盟	非常勤	報酬等規程により支給

③ 公益財団法人静岡市体育協会評議員

(令和3年3月31日現在)

役 職	氏 名	区 分 (所 属)	常 勤 非常勤	報酬等
評議員	渡邊 武利	静岡市クレ射撃協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	納谷 義郎	静岡市サッカー協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	市川 博	静岡市ソフトテニス協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	浅野 孝	静岡市野球連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	松永 義夫	静岡市山岳連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	亀山 正敏	静岡市ラグビーフットボール協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	浅川やゑ美	静岡市馬術連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	岡村 喜美	静岡市なぎなた連盟	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	川村 泰男	静岡市体操協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	平岡 力	静岡市ウェイトリフティング協会	非常勤	報酬等規程により支給
評議員	横山 孝志	学識経験者	非常勤	報酬等規程により支給

(6) 職員に関する事項

(令和3年3月31日現在)

区 分	事 務 局 長	課 長	所 長	参 事 兼 主 幹	副 所 長	副 主 幹	統括チーフインストラクター	主 査	チーフインストラクター	主 任	主 事	常勤インストラクター	常勤嘱託員	非常勤インストラクター	非常勤嘱託員・臨時職員	計
総 務 課	1	1		2 (2)		1 (1)		1		2	2		1			11 (3)
施設事業課		1					1	1		2	3		1		1	10
中央体育館			1		1				2	2		6	4	2	4	22
東部体育館			1						1	1	1		2	3	3	12
北部体育館			1		1				1	1	1	3	1	1	2	12
南部体育館			1		1				1	1	1	2	1	1	3	12
長田体育館			1		1 (1)				1		2	1	1	2	4	13 (1)
清水清見湯 公 園			1		1 (1)				1	1	1	2		1	5	13 (1)
蒲原体育館													1		7	8
西ヶ谷総合 運 動 場			1		1				1	2	1	1	5	3	5	20
清 水 総 合 運 動 場			1		1					1	2		1		5	11
R&R ステーション															14	14
合 計	1	2	8	2 (2)	7 (2)	1 (1)	1	2	8	13	14	15	18	13	53	158 (5)

() は、プロパー職員内数字

3 業務を適正に確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

(1) 理事会に関すること

回 数	年月日	議 題	審議結果
決議の省略		第1号議案 令和元年度事業報告及び決算報告について 第2号議案 理事辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について 第3号議案 団体の新規加盟について 第4号議案 定時評議員会の招集及び議事に付すべき事項について	2. 5. 27承認 2. 5. 27承認 2. 5. 27承認 2. 5. 27承認
第2回	2. 6. 11	第1号議案 名誉役員の選任について 報 第1号 会長、副会長及び専務理事の職務の執行状況について	2. 6. 11承認 2. 6. 11了承
第3回	2. 10. 22	第1号議案 静岡市の体育施設に係わる第4期指定管理者申請について	2. 10. 22承認
第4回	2. 12. 10	第1号議案 令和2年度公益財団法人静岡市体育協会表彰の受賞者について 第2号議案 令和2年度第1次補正予算について 第3号議案 評議員会への報告の省略について 報 第1号 会長、副会長及び専務理事の職務の執行状況について	2. 12. 10承認 2. 12. 10承認 2. 12. 10承認 2. 12. 10了承
第5回	3. 3. 16	第1号議案 令和2年度第2次補正予算について 第2号議案 令和3年度事業計画及び収入支出予算について 第3号議案 理事1名辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について 第4号議案 専務理事の選定について 第5号議案 事務局長の選任について 第6号議案 基本財産の一部除外について 第7号議案 就業規則等の一部改定について 第8号議案 本協会の名称変更について 第9号議案 臨時評議員会の招集及び議事に付すべき事項について	3. 3. 16承認 3. 3. 16承認 3. 3. 16承認 3. 3. 16承認 3. 3. 16承認 3. 3. 16承認 3. 3. 16承認 3. 3. 16承認
第6回	3. 3. 18	第1号議案 理事辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について 第2号議案 臨時評議員会の招集及び議事に付すべき事項について	3. 3. 18承認 3. 3. 18承認

(2) 評議員会に関すること

回 数	年月日	議 題	審議結果
定時 第 1 回	2. 6. 11	第 1 号議案 令和元年度決算について 第 2 号議案 理事辞任に伴う補欠理事の選任について 報 第 1 号 令和元年度事業報告について 報 第 2 号 団体の新規加盟について 報 第 3 号 名誉役員の選任について	2. 6. 11承認 2. 6. 11承認 2. 6. 11了承 2. 6. 11了承 2. 6. 11了承
報告の省略		報 第 1 号 令和 2 年度公益財団法人静岡県体育協会表彰の受賞者について 報 第 2 号 令和 2 年度第 1 次補正予算について	2. 12. 21了承 2. 12. 21了承
臨時 第 3 回	3. 3. 29	第 1 号議案 理事辞任に伴う補欠理事の選任について 第 2 号議案 基本財産の追加について 第 3 号議案 基本財産の一部除外について 報 第 1 号 令和 2 年度第 2 次補正予算について 報 第 2 号 令和 3 年度事業計画及び収入支出予算について 報 第 3 号 就業規則等の一部改定について 報 第 4 号 本協会の名称変更について 報 第 5 号 専務理事の選定について	3. 3. 29承認 3. 3. 29承認 3. 3. 29承認 3. 3. 29了承 3. 3. 29了承 3. 3. 29了承 3. 3. 29了承 3. 3. 29了承

(3) 専門委員会等に関する事項

回 数	年月日	会 議 名	検 討 事 項
第 1 回	2. 11. 18	総務委員会	令和 2 年度第 1 次補正予算案について 指定管理事業計画書(案)について
第 2 回	3. 2. 5		令和 3 年度静岡市体育施設優先使用(案)について 法人の名称変更について
第 3 回	3. 3. 8		令和 2 年度第 2 次補正予算案について 令和 3 年度事業計画及び収支予算案について 職員定員管理計画について 他
第 1 回	2. 6. 26	事業委員会	令和元年度収益事業の実績報告について 令和 2 年度収益事業の計画について
第 2 回	3. 3. 11		令和 2 年度収益事業の実績見込報告について 令和 3 年度スポーツ教室実施計画案について 他
第 1 回	2. 7. 2	スポーツ振興 委員会	令和 2 年度ジュニア層育成補助事業の審査(2次)について 令和 2 年度国際交流補助事業の審査について
第 2 回	3. 3. 12		令和 3 年度ジュニア層育成補助事業の審査(1次)について
第 1 回	2. 7. 16	調査広報委員会	第82号「躍動」の掲載内容・編集・発刊について WEB アンケート調査について 他
第 2 回	3. 1. 26		第83号「躍動」の掲載内容・編集・発刊について 第84号「躍動」の掲載内容について
第 1 回	2. 12. 18	加盟団体 連絡協議会	表彰規程改正についての意見交換 新型コロナウイルス感染症下における加盟団体の活動状況について
第 1 回	2. 11. 18	表彰審査委員会	令和 2 年度功労章、優秀指導者章、優秀選手章、優秀団体章の 選考について
第 1 回	3. 2. 19	業者選定委員会	令和 3 年度業務委託業者選定について
第 1 回	2. 12. 10 (書面報告)	夜間スポーツ 教室委員会	令和元年度夜間スポーツ教室受講生数について 令和元年度保険申請件数について

(4) 法人登記等に関する事項

令和 2年 4月 7日	理事変更の登記完了（法務局）
令和 2年 4月 13日	理事の変更及び報酬等の支給基準の変更に伴う変更届出申請（静岡県）
令和 2年 6月 23日	理事変更の登記完了（法務局）
令和 2年 6月 25日	定期提出書類(令和元年度事業報告等)の提出（静岡県）
令和 2年 6月 29日	理事の変更に伴う変更届出申請（静岡県）
令和 3年 3月 26日	定期提出書類(令和3年度事業計画等)の提出（静岡県）

(5) 監査等実施状況

当協会監事による「令和元年度事業報告及び収支決算の監査」については、感染症拡大防止のため、両監事に対して個別に監査資料を渡し、担当者から説明を行った。令和2年5月19日(火)に監査が完了した。

令和2年度上半期における事業実施状況及び収支状況を報告するために実施する「令和2年度中間会計監査」については、感染症拡大防止のため、両監事に対して個別に監査資料を渡し、電話等での質疑応答形式で行った。令和2年12月28日(月)に監査が完了した。

3年に1度の間隔で行われる、「公益法人立入検査」が令和2年12月18日(金)に行われた。静岡県スポーツ振興課職員2名の検査人により「事業の実施状況」「法人が保有する財産」及び「法人運営」について検査が行われた。その結果、指導事項にあたる案件は無かった。

(6) その他

法人の自主財源の確保を一番の目的に、賛助会員制度を設け、当協会の事業運営及びスポーツ活動の推進にご賛同いただける会員を募集した。

・令和2年度賛助会員数 法人・団体 47団体 個人 27人

また、公益法人の運営に精通したコンサルタントと必要に応じて指導助言を受け、法人としてのガバナンス強化を図った。

Ⅱ 事業報告

1 一般事業（公益目的事業）

（1）スポーツの普及・振興に関する事業

ア スポーツ講演会の開催

開催日：令和3年3月19日（金）18：30～20：00

会場：しずぎんホール“ユーフォニア”

演題：「なでしこは日本を代表して世界と戦う」

講師：宮間 あや 氏（元なでしこジャパン主将）

聴講者数：161人

イ 体協ウォーキングの実施（静岡市山岳連盟協力）【中止】

コロナ禍での開催に向けて、対策を施し準備を進めていたが、静岡県内での急激な感染拡大により、参加者の安全を考慮し中止とした。

開催日：令和2年12月5日（土）

コース：JR島田駅北口（集合・スタート）～大井川川越遺跡・島田市博物館（自由時間）～蓬萊橋（昼食）～中條景昭像公園（休憩）～蓬萊橋（休憩）～JR島田駅南口（ゴール・解散）【距離 約12km】

参加者数：158人（中止決定時点申込人数）

ウ 静岡マラソンの開催【大会中止】

静岡マラソン実行委員会の一員として『静岡マラソン2021』の開催に向けて協力したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会は中止となった。

（ア）開催概要

開催予定日：令和3年3月14日（日） ※令和2年7月28日中止決定

（イ）大会運営協力

大会本部役員及び主催者ボランティアとして役職員が、また、大会応援スタッフとして加盟団体関係者が協力する予定であった。

エ 『しずおかスポーツフェスティバル（県スポーツ協会主催）』市内開催競技団体への補助金の交付（10団体）

- ① 静岡市ラグビーフットボール協会 ② 静岡市ウエイトリフティング協会
- ③ 静岡市ソフトテニス協会 ④ 静岡市卓球協会

- ⑤ 静岡水泳協会 ⑥ 静岡市ターゲット・バードゴルフ協会
- ⑦ 静岡県バドミントン協会 ⑧ 静岡県ダンススポーツ連盟中部地区
- ⑨ 静岡市ソフトボール協会 ⑩ 静岡市山岳連盟

オ 静岡市スポーツ少年団への支援

静岡市スポーツ少年団の事務局として、下記の事業に取り組んだ。

① 静岡市スポーツ少年団「普通救命講習Ⅰ」【中止】

令和２年６月に行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、詳細決定前に中止となった。

② 令和２年度静岡市スポーツ少年団優秀団員賞表彰式【中止】

葵生涯学習センター(アイセル２１)ホールにて、受賞者７１人の表彰式を令和３年１月１６日(土)に行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

③ 清掃奉仕活動【中止】

用宗海岸、安倍川河川敷及び三保海岸において、清掃奉仕活動を令和３年２月７日(日)に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。(参加予定者数 ５４６人)

④ 静岡市スポーツ少年団本部委員会に関する事項

回数	年月日	検討事項
第１回	2.7.1	令和元年度 静岡市スポーツ少年団事業報告について 令和元年度 収入支出決算書(案)について 他
第２回	2.10.28	令和２年度 静岡市スポーツ少年団優秀団員表彰の選考について 他
第３回	3.2.24	令和３年度 静岡市スポーツ少年団事業計画（案）について 令和３年度 静岡市スポーツ少年団収入支出予算書（案）について 他

カ スポーツ指導者マッチングの運用

市民の要請に応じて、適当なスポーツ指導者を探し出して紹介することを目的とする「スポーツ指導者マッチング」について、トレーニングの指導者を探している団体から依頼を受け、加盟団体等の協力を得て、指導者を検索し紹介した。依頼件数１件（うちマッチング成功１件）

キ その他スポーツ普及・振興に関する支援

子どもの運動不足解消のための運動機会創出プラン「アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)」を活用した運動遊び促進事業について、静岡県スポーツ協会から委託を受け実施した。

開催日 : 令和2年11月3日(火・祝)

(1) 10:00～11:30 (2) 13:30～15:00

会 場 : 北部体育館アリーナ

講 師 : 伊藤 昌輝 (当協会チーフインストラクター・日本スポーツクラブ協会
マスター子ども身体運動発達指導士)

(1) 「親子deボールあそび」

(2) 「速く走るためのコツ」

対象 : 幼児(3～5歳)とその保護者

対象 : 小学1～3年生

参加組数 : 30組

参加者数 : 55人

(2) 競技力向上に関する事業

ア スポーツ振興（強化・普及）に関する事業への助成（19団体）

体育団体の育成強化、指導者の資質向上、競技力向上、市民の健康・体力づくり及び各種競技大会・スポーツ教室等の実施に係る事業に対して補助金を交付した。

- ① 静岡市弓道連盟（令和2年度 静岡市弓道連盟春季弓道大会）
- ② 静岡市山岳連盟（ハイキングスクール）
- ③ 静岡市クレ射撃協会（しずおかスポーツフェスティバル大会参加選手奨励事業）
- ④ 静岡市サッカー協会（令和2年度 チャレンジドサッカー教室）
- ⑤ 静岡市水泳協会（令和2年度 選抜選手強化合宿）
- ⑥ 静岡市ソフトテニス協会（令和2年度 小学生・中学生・高校生選手強化研修会及び審判講習会）
- ⑦ 静岡市陸上競技協会（ジュニアトレセン（静岡市））
- ⑧ 静岡市自転車競技連盟（令和2年度上期 競技力向上記録会 他）
- ⑨ 静岡ラジオ体操連盟（令和2年度 第38回 静岡ラジオ体操連盟祭）
- ⑩ 静岡市馬術連盟（ポニーふれあい教室）
- ⑪ 静岡市合気道連盟（令和2年度 「指導員研修会（全22回）」）
- ⑫ 静岡市ボウリング連盟（令和2年度 静岡支部月例会（第1期） 他）
- ⑬ 静岡市ダンススポーツ連盟（新春ダンスフェスティバル2021）
- ⑭ 静岡市武術太極拳連盟（2020年度 静岡市武術太極拳連盟講習会）
- ⑮ 静岡市フロアボール協会（SFAカップ大会 他）
- ⑯ 静岡市ターゲット・バードゴルフ協会（第62回 市協会定期大会 他）
- ⑰ 静岡市ファミリーバドミントン協会（第8回 静岡市ファミリーバドミントン協会交流大会）
- ⑱ 静岡市中学校体育連盟（静岡市中学校体力向上事業）
- ⑲ 静岡市スポーツ少年団（令和2年度 静岡市スポーツ少年団事業）

イ ジュニア層育成に関する事業への助成（6団体）

主な対象者を小中学生とし、競技人口の拡大、又は技術の向上を図る講習会等の実施に係る事業に対して補助金を交付した。

- ① 静岡市山岳連盟（子ども登山教室）
- ② 静岡市サッカー協会（令和2年度 低年齢層対象初心者サッカー教室）
- ③ 静岡市相撲連盟（第41回 静岡市こども相撲教室）
- ④ 静岡市テニス協会（静岡市テニス協会 次世代育成プログラム2020）
- ⑤ 静岡市バスケットボール協会（令和2年度 ジュニア層育成技術講習会）
- ⑥ 静岡市ラグビーフットボール協会（令和2年度 ラグビー選手（ジュニア層育成）強化事業）

(3) 調査・広報に関する事業

ア 広報誌『躍動』の発行

当協会の活動状況やスポーツに関する情報の発信

- ・第82号 令和2年9月 5,000部 発行
- ・第83号 令和3年3月 5,000部 発行

イ 政令指定都市スポーツ協会研究協議会への参加【中止】

政令指定都市の体育・スポーツ協会が一堂に会し、各団体相互の情報交換及び調査研究を行うことで、各都市相互の体育・スポーツ振興を推進することを目的とした研究協議会。令和2年度開催都市の札幌市スポーツ協会から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため協議会を中止する旨の通知が令和2年7月31日に届いた。

ウ ウェブサイトの更新・運営

施設の利用案内、最新のスポーツ教室の開催状況や各種スポーツ情報の迅速な提供を行うため、毎月1回の定期更新と220回の随時更新作業を行った。

※令和2年度 年間 1,038,054ページビュー

エ 市民のスポーツ実施状況等調査の実施

静岡市民のスポーツに対する意識やスポーツ施設の利用状況等を把握するため、アンケート調査を実施した。

方 法 : インターネット調査

期 間 : 令和3年1月15日(金)～1月18日(月)

対 象 : 静岡市在住の15歳から80歳までの男女

回答数 : 1,000人

オ マスメディアを利用した広報活動

コミュニティFM放送局のFM-Hi!(株)シティエフエム静岡)を利用し、年間を通じて定期的に52回、当協会及び加盟団体の情報やスポーツ教室をはじめとする様々なイベント情報を発信した。

また、スポーツ教室の取材をFM-Hi!に依頼し、教室開講のきっかけや実際に参加した受講生のインタビューなどを放送した。

(4) 表彰に関する事業

各競技種目において、競技の普及・振興や、選手指導・強化育成について功績があった方、また、全国大会において優秀な成績を収めた個人及び団体に対して、それぞれ功労章、優秀指導者章、優秀選手章、優秀団体章を贈った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰式は功労章受賞者のみで行い、表彰祝賀会は中止とした。

- ・受賞者及び受賞団体数：功 労 章　　15名　優秀指導者章　34名
　　　　　　　　　　　　　優秀選手章　　2名　優秀団体章　　2団体

ア 公益財団法人静岡市体育協会表彰式

- ・開催日：令和3年3月3日(水) 17:30～18:15
- ・会 場：ホテルグランヒルズ静岡 クリスタルルーム

イ 公益財団法人静岡市体育協会表彰祝賀会【中止】

(5) 市から受託するスポーツの普及・振興及び競技力向上に関する事業

ア 種目別市民大会の開催【一部中止】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、13競技の大会が中止となった。

	団 体 名	大 会 名	会 場	実施日
1	静岡市弓道連盟	第18回静岡市民弓道大会	北部体育館	中止
2	静岡市剣道連盟	第18回静岡市民剣道大会	北部体育館	10月11日～ 11月14日
3	静岡市クレ射撃協会	第18回静岡市民クレ射撃大会	静岡クレ射撃場	8月2日
4	静岡市サッカー協会	第18回静岡市民葵区駿河区サッカー大会 第18回静岡市民清水区サッカー大会	蛇塚スポーツグラウンド 中島人工芝グラウンド 他	8月17日～ 11月29日
5	静岡市柔道連盟	第18回静岡市民柔道大会	北部体育館	中止
6	静岡市水泳協会	第18回静岡市民水泳競技大会	静岡県立水泳場	9月13日
7	静岡市スキー協会	第18回静岡市民スキー大会	志賀高原スキー場	中止
8	静岡市相撲連盟	第18回静岡市民相撲大会	大谷不動山公園相撲場	中止
9	静岡市卓球協会	第18回静岡市民卓球大会	中央体育館 清水総合運動場	11月22日～ 3年2月20日
10	静岡市ソフトテニス協会	第18回静岡市葵区駿河区民ソフトテニス大会 第18回静岡市清水区民ソフトテニス大会	有度山庭球場 日本平庭球場 他	10月4日～ 11月15日
11	静岡市テニス協会	第18回静岡市民テニス大会	有度山テニスコート 西ケ谷テニスコート	12月6日
12	静岡市バスケットボール協会	第18回静岡市民バスケットボール大会	学校体育館 東部体育館 他	7月12日～ 12月13日
13	静岡市バレーボール協会	第18回静岡市民バレーボール大会	南部体育館 清水総合運動場 他	10月25日～ 3年3月14日
14	静岡市野球連盟	第18回静岡市民軟式野球大会	西ケ谷野球場 安倍川河川敷 他	6月28日～ 11月8日
15	静岡市ラグビーフットボール協会	第18回静岡市民ラグビーフットボール大会	西ケ谷陸上競技場	3年2月21日

	団 体 名	大 会 名	会 場	実施日
16	静岡市陸上競技協会	第18回静岡市民静岡地域陸上競技カーニバル 新人戦 他	西ヶ谷陸上競技場 他	8月9日～ 11月3日
17	静岡市ソフトボール協会	第18回静岡市民ソフトボール大会 第18回静岡市民(清水地域)ソフトボール大会	田町スポーツ広場 他 清水三保貝島グラウンド	4月5日～ 12月19日
18	静岡市体操協会	第18回静岡市民体操大会	中央体育館	11月2日
19	静岡市空手道連盟	第18回静岡市民葵区・駿河区民空手道大会 第18回静岡市民清水区空手道連盟選手権大会	北部体育館 清水総合運動場	中止
20	静岡市バドミントン協会	第18回静岡市民バドミントン大会	長田体育館 南部体育館	9月6日～ 11月23日
21	静岡市アーチェリー協会	第18回静岡市民アーチェリー大会	清水総合運動場	中止
22	静岡市ハンドボール協会	第18回静岡市民ハンドボール大会	中央体育館	中止
23	静岡市ボウリング連盟	第18回静岡市民ボウリング大会	神明ボウル	中止
24	静岡市なぎなた連盟	第18回静岡市民なぎなた大会	中央体育館	中止
25	静岡市ゴルフ連盟	第18回静岡市民ゴルフ大会	富士見ヶ丘CC	中止
26	静岡市トランポリン協会	第18回静岡市民トランポリン競技大会	長田体育館	中止
27	静岡市武術太極拳連盟	第18回静岡市民武術太極拳大会	北部体育館	11月1日
28	静岡市グラウンド・ゴルフ協会	第18回静岡市民グラウンド・ゴルフ大会	松富スポーツ広場	11月8日
29	静岡市フロアボール協会	第18回静岡市民ネオホッケー大会	中央体育館	中止
30	NPO法人清水港ヨット協会	第18回静岡市民ヨット大会	駿河湾	9月6日～ 11月2日
31	安倍藁科川漁業協同組合	第18回静岡市鮎釣り大会	富厚里橋上流駐車場	中止

イ 第18回静岡市民ラジオ体操祭【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

開催予定日：令和2年8月1日(土)

予定会場：駿府城公園紅葉山庭園前広場（葵・駿河区会場）

清水総合運動場陸上競技場（清水区会場）

ウ 第18回静岡市民継走大会の実施【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

開催予定日：令和3年1月10日(日)

予定会場：西ヶ谷総合運動場 陸上競技場周辺コース

エ 第18回清水駅伝競走大会の実施【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

開催予定日：令和3年2月21日(日)

予定会場：旧清水港線跡地遊歩道

オ 令和2年度 スポーツ指導者スキルアップ講習会

開催日：令和2年11月16日～12月21日（全6回 下表のとおり）

会場：北部体育館 剣道場・柔道場・多目的室

参加者数：延べ177人

日 程	科 目・題 目	講 師
11月16日(月)	健康心理学（座学） 「心の筋力を鍛えよう～自分の力を最大限に発揮するために～」	静岡県立大学 身体運動科学研究室 准教授 窪田辰政
11月25日(水)	スポーツ方法論（座学） 「トレーニングを効果的に！スポーツ方法論を学ぼう」	沼津工業高等専門学校 教養科 教授 佐藤 誠
12月3日(木)	体幹トレーニング（実技） 「体の安定性を高めてケガ予防！上手な体の使い方も紹介」	(公財)静岡市体育協会 チーフインストラクター 西ヶ谷紀恵
12月11日(金)	スポーツ栄養・食事学（座学） 「あなたの料理でパフォーマンスアップ！食のスペシャリストに」	静岡県立大学 フードマネジメント研究室 教授 市川陽子

日 程	科 目・題 目	講 師
12月16日(水)	ケガの応急処置（実技） 「損傷部位を最小限に！適切な応急処置を学ぼう」	スポーツ堂接骨院 柔道整復師 山崎美和子
12月21日(月)	ストレッチ（実技） 「パフォーマンスアップ！運動前後の効果的なストレッチ」	(公財)静岡市体育協会 チーフインストラクター 伊藤昌輝

カ 令和2年度静岡市体力テスト会

開催日：令和2年9月5日(土)

会 場：中央体育館 アリーナ

参加者数：27人

2 受託事業（公益目的事業）

(1) 指定管理を受託したスポーツ施設の管理運営業務

ア 体育館及び総合運動場

平成28年度からの第3期指定管理者として受託した9スポーツ施設の円滑な管理運営業務に努めた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、静岡市の方針に基づき、令和2年4月16日(木)から(屋外施設は4月18日(土)から)5月31日(日)までの期間、全施設を休館休場とした。

施 設 名	所 在 地	利 用 人 数(R2)
静岡市中央体育館	葵区駿府町2番80号	154,016人
静岡市東部体育館	葵区東千代田二丁目3番1号	63,974人
静岡市北部体育館	葵区松富四丁目14番1号	89,433人
静岡市南部体育館	駿河区曲金三丁目1番30号	70,967人
静岡市長田体育館	駿河区鎌田574番地の1	63,124人
清水清見潟公園 (体育館、室内プール及びトレーニング室)	清水区横砂408番地の38	53,987人
静岡市蒲原体育館	清水区蒲原新田一丁目21番1号	13,401人
静岡市西ヶ谷総合運動場	葵区西ヶ谷8番地の1	136,012人
静岡市清水総合運動場	清水区清開二丁目1番1号	103,607人
	合 計	748,521人

イ 駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーション

公益財団法人静岡市まちづくり公社との共同事業体による指定管理者として、円滑な管理運営業務に努めた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、静岡市の方針に基づき、令和2年4月16日(木)から5月31日(日)までの期間、休館とした。

有料更衣室利用人数	交流スペース来館者数	合 計
2,298人	12,109人	14,407人

(2) スポーツ施設の管理運営を円滑に行うための業務

ア 利用年間計画（優先使用）策定業務

9つのスポーツ施設を一括管理することで、利用団体が希望する日程や内容を、各施設間で調整し利便性の向上に努めた。優先予約の申込団体は133団体、申込件数は3,894件であった。

イ 広報活動等利用促進業務

協会ウェブサイトを活用し、施設概要・月間予定表・各種イベント及びスポーツ教室等の情報提供に努めた。また、協会公式Twitterで、施設の空き状況や教室の募集情報などを発信した。さらに、コミュニティFMや民間の情報サイト「アットエス」等を活用して当協会の情報を発信・投稿した。

ウ 利用者ニーズの把握等に関する業務

施設利用者等を対象に実施したアンケート調査で寄せられた様々な意見や要望等を取り入れ、より良いサービス提供に努めた。

① スポーツ施設利用者調査

方 法：施設利用者に配布

回 数：常時

回答数：671人

結 果：98%が良い以上

② スポーツ教室満足度調査

方 法：受講生に配布

回 数：每期終了時 年3回

回答数：3,284人

結 果：99.1%がまずまず満足以上

エ 防火管理等運営に必要な業務

消防法に基づき、防火に関する講習会の課程を修了した者が資格を有し、「自衛消防訓練」、「避難訓練」及び「AED講習会」を実践に即した形で年間2回実施し、万一の事故や災害等の緊急事態が発生した場合の対応に努めた。また、清水総合運動場では、資格を有する職員が新型コロナウイルス感染症に対応した救命蘇生法の訓練を実施した。

オ 業務改善・情報共有等のための各種職員会議の開催

施設管理での運営方針の確認や日常業務での諸問題の改善、利用者から頂いた意見等に対する対処方法の検討など、健全で円滑な施設運営を行うため、企画運営会議とチーフインストラクター会議を原則毎月実施した。

カ 職員の資質向上のための取り組み

(ア) 一般研修【一部中止】

職員としての必要な知識及び技術の向上並びに事務処理の適正化を図るための研修を実施した。（新規採用職員研修、会計事務研修）

また、情報セキュリティ対策の一環として、市 I C T 推進課が指定管理者対象に実施している「情報セキュリティ研修」の資料を全職員に回覧し、内容を理解することにより、人的セキュリティの向上に務めた。

(イ) 外部講師による研修【計画中止】

(ウ) 資格等取得（更新）の支援

日本体育施設協会の上級体育施設管理士、体育施設運営士及び体育施設管理士の有資格者職員 1 0 人の資格更新を行った。

(3) 各施設における教室・イベント等開催に関する事業

管理する9スポーツ施設において、市民のライフステージに合わせた各種スポーツ教室やイベント等を開催し、市民一人1スポーツの推進を図った。

なお、4月16日(屋外施設は4月18日)から5月31日までの期間、管理施設が休館休場したことに伴い、4月から7月までの第1期定期教室は休講とした。

ア 当協会インストラクターによる昼間スポーツ教室(体験受講含む)

開設場所	教 室 名	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	ダンス&エアロビクス教室 外16教室	433回	17,045人
東部体育館	おやこあそび教室 外8教室	252回	9,687人
北部体育館	シニア健康体操(火曜)教室 外7教室	228回	7,281人
南部体育館	70歳以上の健康体操教室 外12教室	299回	13,188人
長田体育館	姿勢改善(木曜)教室 外10教室	253回	10,104人
清水清見潟公園	初級ヨガ(A)教室 外4教室	92回	2,245人
蒲原体育館	ラケット種目教室 外3教室	80回	1,601人
西ヶ谷総合運動場	わくわくプール教室 外14教室	296回	3,144人
合 計	82教室	1,933回	64,295人

アの2 第1期定期昼間スポーツ教室の代替教室

当協会インストラクターによるワンコイン教室を7月に開催した。

開設場所	教 室 名	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	大人の水泳教室 外9教室	47回	380人
東部体育館	エアロビクス60教室 外4教室	18回	179人
北部体育館	初級エアロビクス教室 外4教室	26回	161人
南部体育館	60歳以上の体操教室 外3教室	18回	739人
長田体育館	体ほぐしヨガ教室 外4教室	26回	367人

開設場所	教 室 名	開催回数	延べ受講者数
清水清見潟公園	やさしいヨガ教室 外2教室	12回	308人
蒲原体育館	60歳以上の体操教室 外2教室	8回	120人
西ヶ谷総合運動場	親子プール教室 外4教室	29回	200人
合 計	40教室	184回	2,454人

イ 加盟団体指導者等による夜間スポーツ教室

接触機会が多い種目など、一部教室については加盟団体と協議の上、第2期(8月～11月)まで、または全期間休講とした。

開設場所	教 室 名	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	男性水泳教室 外24教室	626回	7,756人
東部体育館	卓球(土曜)教室 外14教室	347回	5,250人
北部体育館	合気道教室 外18教室	504回	5,906人
南部体育館	バスケットボール教室 外12教室	301回	4,640人
長田体育館	剣道教室 外16教室	393回	4,923人
合 計	89教室	2,171回	28,475人

ウ 加盟団体及び外部依頼指導者によるふれあい運動教室

開設場所	教 室 名	開催回数	延べ受講者数
清水清見潟公園	初心者バレーボール教室 外3教室	83回	1,820人
清水総合運動場	バドミントン教室 外11教室	257回	6,910人
合 計	16教室	340回	8,730人

エ 乳幼児向け健全育成教室(ベビーとママの3B体操)

感染症拡大防止のため、指導者派遣元の日本3B体操協会静岡地区本部と協議の上、全期休講とした。

オ スポーツを始めるきっかけづくりとなる短期教室

開設場所	教 室 名	開催回数	延べ受講者数
中央体育館	男性ヨガ&ストレッチ教室 外15教室	77回	905人
東部体育館	月曜ピラティスAM教室 外9教室	67回	712人
北部体育館	キッズスポーツ教室 外4教室	29回	280人
南部体育館	やさしい女性ヨガ教室 外1教室	30回	458人
長田体育館	椅子を使った健康体操教室 外5教室	30回	536人
清水清見潟公園	鍛えて緩めてすっきりヨガ教室 外1教室	48回	841人
蒲原体育館	幼児いろいろ運動①教室 外1教室	23回	203人
西ヶ谷総合運動場	水鉄砲大会IN西ヶ谷夏の陣 外14教室	82回	1,131人
清水総合運動場	トランポリン（1部）教室 外7教室	124回	1,611人
合 計	66教室	510回	6,677人

ア～オの全ての教室合計

	教 室 数	開催回数	延べ受講者数
9施設総合計	293教室	5,138回	110,631人

カ 施設の特徴を出したイベント等の開催

（ア）北海道日本ハムファイターズジュニア野球教室【計画中止】

（イ）ふれあいスポーツdayの開催【中止】

スポーツ施設を身近に感じていただくイベントとして、蒲原体育館を除く全ての管理施設において実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、全ての施設で開催中止となった。

キ 管理施設周辺地域でのアウトリーチ活動の実施

インストラクターが、周辺の特別養護老人ホームや公共施設へ出向き、簡単な運動や介護予防のトレーニングなどのプログラムを提供した。

令和2年度の活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初122件あった依頼のうち38件がキャンセルとなった。特に、民間の介護施設は年間を通じての依頼であったが、全てキャンセルとなった。一方、コロナ禍で幼児の運動不足を懸念する幼稚園から保育内教室の指導依頼があり、園庭などを使用して指導にあたった。また、小学生のダンス指導や高校生の部活動でのエアロビクスやヨガの指導依頼もあり、民間団体の要望に応じてインストラクター、職員を派遣し団体の希望に沿った運動プログラムを指導した。（総活動回数：計89回）

ク 駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションにおける事業

公益財団法人静岡市まちづくり公社との共同事業体による指定管理者として、施設の利用促進と認知度向上、スポーツを行う人の増加を目的に、指定事業「初心者ジョギング教室」などの事業(教室)を実施した。

	事業数	開催回数	延べ参加者数
指定事業	1事業	18回	143人
自主事業	6事業	23回	288人
合計	7事業	41回	431人

3 収益事業

(1) 自動販売機による氷菓等の販売

利用者サービスを目的に、管理運営している 8 つのスポーツ施設において、アイス・冷食等の 2 種類の自動販売機 13 台を設置し販売を行った。

《内訳》

- ・中央体育館 3 台・南部体育館 1 台・長田体育館 1 台・東部体育館 1 台
- ・北部体育館 2 台・西ヶ谷総合運動場 2 台・清水総合運動場 2 台
- ・清水清見潟公園 1 台

(2) 管理施設におけるスポーツ関連物品の販売及び飲食物等の提供

各スポーツ施設の窓口において、卓球ボール・ラインテープ・水泳帽子・ゴーグルなどを販売し、利用者に対する利便性の向上を図った。また、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクの販売を行った。

駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションにおいては、スムージーやコーヒーなどの飲み物のほか、パンや栄養補助食品などを販売・提供した。

(3) 施設利用者への弁当等の販売と斡旋

スポーツ団体や各種大会主催者等からの注文により弁当の販売を行った。また、各会議等で弁当の斡旋を行った。

(4) 指定管理施設以外のスポーツ施設の許可書発行業務及び使用料徴収事務並びに駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションの使用料徴収事務

管理運営している 4 つのスポーツ施設において、静岡市の直営スポーツ施設の許可書発行業務及び使用料徴収事務を法令及び静岡市会計規則に基づき適切に遂行した。

ア 静岡市直営 24 施設（由比体育館、中島テニス広場等）

〔取扱施設及び時間〕

蒲原体育館…休館日を除く午前 9 時から午後 9 時まで

中央体育館及び南部体育館…土曜日、日曜日及び祝日の午前 9 時から午後 8 時まで

イ 清水三保体育館

〔取扱施設及び時間〕

清水総合運動場…午前 9 時から午後 9 時まで

(5) 公益目的事業に該当しない旅行業務

ア 募集型企画旅行 … 3件【中止】

募集を行ったものの、最少催行人員に達しなかったため3件全て中止とした。

(ア) 長生きウォーキングin 岐阜・長野（岐阜県中津川市 他）

令和2年4月14日(火) 申込者数15人

(イ) 長生きウォーキングin 長野（長野県松本市 他）

令和2年10月22日(木)～23日(金) 申込者数11人

(ウ) 長生きウォーキングin 岐阜・長野（岐阜県中津川市 他）

令和2年11月16日(月) 申込者数7人

イ 受注型企画旅行 … 0件

ウ 手配旅行 … 3件（静岡市葵区梅ヶ島 他）

事業報告の附属明細書

令和２年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は該当がありません。

公益財団法人静岡市体育協会
会 長 小 嶋 善 吉

令和 2 年 度

公益財団法人静岡市体育協会

決 算 報 告 書

貸借対照表

令和3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	163,542,945	74,234,150	89,308,795
未収金	49,751,791	18,287,588	31,464,203
棚卸資産	1,357,696	1,358,842	△ 1,146
前払金	1,929,160	1,819,620	109,540
仮払金	1,427,500	672,500	755,000
流動資産合計	218,009,092	96,372,700	121,636,392
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	160,204,816	360,154,816	△ 199,950,000
投資有価証券	207,958,480	107,958,480	100,000,000
基本財産合計	368,163,296	468,113,296	△ 99,950,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	24,560,293	29,860,346	△ 5,300,053
記念事業積立預金	4,650,000	4,650,000	0
スポーツ施設管理運営業務等実施積立資産	28,849,593	37,017,437	△ 8,167,844
管理施設駐車場整備積立資産	45,000,000	20,000,000	25,000,000
特定資産合計	103,059,886	91,527,783	11,532,103
(3) その他固定資産			
建物付属設備	1,146,312	1,251,234	△ 104,922
什器備品	3,240,515	6	3,240,509
電話加入権	248,848	248,848	0
ソフトウェア	1,294,940	745,200	549,740
保証金	2,400,000	2,400,000	0
長期前払費用	471,667	661,667	△ 190,000
投資有価証券	34,980,900	34,980,900	0
その他固定資産合計	43,783,182	40,287,855	3,495,327
固定資産合計	515,006,364	599,928,934	△ 84,922,570
資産合計	733,015,456	696,301,634	36,713,822
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	106,674,943	84,890,066	21,784,877
前受金	0	171,300	△ 171,300
預り金	225,509	309,419	△ 83,910
賞与引当金	25,201,619	24,263,840	937,779
未払法人税等	171,000	171,000	0
未払消費税等	15,694,600	13,611,700	2,082,900
流動負債合計	147,967,671	123,417,325	24,550,346
2. 固定負債			
退職給付引当金	24,560,293	29,860,346	△ 5,300,053
固定負債合計	24,560,293	29,860,346	△ 5,300,053
負債合計	172,527,964	153,277,671	19,250,293
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(368,163,296)	(468,113,296)	(△ 99,950,000)
(うち特定資産への充当額)	(78,499,593)	(61,667,437)	(16,832,156)
正味財産合計	560,487,492	543,023,963	17,463,529
負債及び正味財産合計	733,015,456	696,301,634	36,713,822

正味財産増減計算書

令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	535,974	2,433,673	△ 1,897,699
基本財産受取利息	535,974	2,433,673	△ 1,897,699
特定資産運用益	2,640	11,337	△ 8,697
特定資産受取利息	2,640	11,337	△ 8,697
受取会費	751,000	679,000	72,000
受取会費	751,000	679,000	72,000
事業収益	1,011,835,942	1,057,459,484	△ 45,623,542
スポーツ教室等事業収益	50,163,843	104,476,435	△ 54,312,592
指定管理業務収益	834,316,900	797,099,842	37,217,058
利用料金収益	114,528,700	132,656,950	△ 18,128,250
受託事業収益	7,875,371	8,804,050	△ 928,679
自動販売機等収益	4,768,128	12,433,130	△ 7,665,002
旅行業務等収益	183,000	1,989,077	△ 1,806,077
受取補助金等	12,485,291	16,512,000	△ 4,026,709
静岡市補助金	12,485,291	16,512,000	△ 4,026,709
受取負担金	1,527,500	1,593,500	△ 66,000
受取負担金	1,527,500	1,593,500	△ 66,000
雑収益	12,800,729	487,681	12,313,048
受取利息	250,497	253,511	△ 3,014
雑収益	12,550,232	234,170	12,316,062
経常収益計	1,039,939,076	1,079,176,675	△ 39,237,599
(2) 経常費用			
事業費	1,014,843,169	1,073,973,551	△ 59,130,382
役員報酬	3,295,069	3,242,632	52,437
給料手当	306,973,938	323,961,802	△ 16,987,864
賞与引当金繰入額	25,035,289	24,103,699	931,590
臨時雇賃金	72,206,973	61,265,061	10,941,912
退職給付費用	1,317,761	1,364,454	△ 46,693
福利厚生費	61,707,496	61,989,252	△ 281,756
報償費	22,303,927	44,023,087	△ 21,719,160
旅費交通費	205,980	580,691	△ 374,711
通信運搬費	3,461,487	3,964,603	△ 503,116
減価償却費	373,668	248,400	125,268
消耗什器備品費	173,810	0	173,810
消耗品費	19,235,906	19,198,311	37,595
食糧費	7,200	186,702	△ 179,502
修繕費	41,802,054	40,528,125	1,273,929
印刷製本費	1,304,790	1,182,902	121,888
燃料費	664,901	787,711	△ 122,810
光熱水料費	128,910,655	145,743,733	△ 16,833,078
使用料及び賃借料	12,999,167	14,881,928	△ 1,882,761
保険料	4,681,660	8,662,591	△ 3,980,931
手数料	2,289,001	4,059,069	△ 1,770,068
租税公課	48,012,992	42,703,089	5,309,903
自動車損害保険料	284,085	271,249	12,836
研修費	0	273,330	△ 273,330
支払助成金	3,366,000	7,219,000	△ 3,853,000
支払負担金	591,000	652,500	△ 61,500
委託費	251,585,240	256,072,639	△ 4,487,399
商品費	1,546,420	6,198,123	△ 4,651,703
広告宣伝費	506,700	608,866	△ 102,166
雑費	0	2	△ 2

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	7,577,498	7,649,368	△ 71,870
役員報酬	1,434,356	1,518,877	△ 84,521
給料手当	2,039,488	2,152,353	△ 112,865
賞与引当金繰入額	166,330	160,141	6,189
退職給付費用	96,600	100,023	△ 3,423
福利厚生費	422,483	424,412	△ 1,929
交際費	76,060	75,088	972
旅費交通費	60,730	93,220	△ 32,490
通信運搬費	6,941	11,031	△ 4,090
減価償却費	104,922	104,922	0
消耗什器備品費	1,190	0	1,190
消耗品費	8,014	14,661	△ 6,647
食糧費	24,815	45,000	△ 20,185
修繕費	0	64,800	△ 64,800
印刷製本費	168,740	186,876	△ 18,136
燃料費	1,297	1,591	△ 294
使用料及び賃借料	44,964	68,916	△ 23,952
保険料	136,860	0	136,860
手数料	11,145	20,553	△ 9,408
報酬手当	2,255,560	2,039,272	216,288
租税公課	3,458	3,011	447
自動車損害保険料	445	431	14
研修費	0	51,070	△ 51,070
支払負担金	503,100	503,120	△ 20
雑費	10,000	10,000	0
経常費用計	1,022,420,667	1,081,622,919	△ 59,202,252
評価損益等調整前当期経常増減額	17,518,409	△ 2,446,244	19,964,653
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	17,518,409	△ 2,446,244	19,964,653
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正損	54,880	9,279	45,601
過年度修正損	54,880	9,279	45,601
経常外費用計	54,880	9,279	45,601
当期経常外増減額	△ 54,880	△ 9,279	△ 45,601
他会計振替前当期一般正味財産増減額	17,463,529	△ 2,455,523	19,919,052
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	17,463,529	△ 2,455,523	19,919,052
一般正味財産期首残高	543,023,963	545,479,486	△ 2,455,523
一般正味財産期末残高	560,487,492	543,023,963	17,463,529
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	560,487,492	543,023,963	17,463,529

正味財産増減計算書内訳表

令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	535,974	0	535,974
基本財産受取利息	0	0	535,974	0	535,974
特定資産運用益	0	0	2,640	0	2,640
特定資産受取利息	0	0	2,640	0	2,640
受取会費	751,000	0	0	0	751,000
受取会費	751,000	0	0	0	751,000
事業収益	1,017,298,024	5,589,578	0	△ 11,051,660	1,011,835,942
スポーツ教室等事業収益	50,163,843	0	0	0	50,163,843
指定管理業務収益	834,316,900	0	0	0	834,316,900
利用料金収益	125,580,360	0	0	△ 11,051,660	114,528,700
受託事業収益	7,192,271	683,100	0	0	7,875,371
自動販売機等収益	44,650	4,723,478	0	0	4,768,128
旅行業務等収益	0	183,000	0	0	183,000
受取補助金等	12,485,291	0	0	0	12,485,291
静岡市補助金	12,485,291	0	0	0	12,485,291
受取負担金	1,287,500	0	240,000	0	1,527,500
受取負担金	1,287,500	0	240,000	0	1,527,500
雑収益	12,290,699	140,585	369,445	0	12,800,729
受取利息	70	7	250,420	0	250,497
雑収益	12,290,629	140,578	119,025	0	12,550,232
経常収益計	1,044,112,514	5,730,163	1,148,059	△ 11,051,660	1,039,939,076
(2) 経常費用					
事業費	1,016,138,464	9,756,022	0	△ 11,051,317	1,014,843,169
役員報酬	2,772,252	522,817	0	0	3,295,069
給料手当	305,954,194	1,019,744	0	0	306,973,938
賞与引当金繰入額	24,952,124	83,165	0	0	25,035,289
臨時雇賃金	68,979,322	3,227,651	0	0	72,206,973
退職給付費用	1,306,022	11,739	0	0	1,317,761
福利厚生費	60,775,547	931,949	0	0	61,707,496
報償費	22,303,927	0	0	0	22,303,927
旅費交通費	30,380	175,600	0	0	205,980
通信運搬費	3,357,614	103,873	0	0	3,461,487
減価償却費	373,668	0	0	0	373,668
消耗什器備品費	171,185	2,625	0	0	173,810
消耗品費	19,203,018	32,888	0	0	19,235,906
食糧費	7,200	0	0	0	7,200
修繕費	41,802,054	0	0	0	41,802,054
印刷製本費	1,301,468	3,322	0	0	1,304,790
燃料費	662,032	2,869	0	0	664,901
光熱水料費	127,640,920	1,269,735	0	0	128,910,655
使用料及び賃借料	23,713,516	336,968	0	△ 11,051,317	12,999,167
保険料	4,681,660	0	0	0	4,681,660
手数料	2,264,401	24,600	0	0	2,289,001
租税公課	47,553,917	459,075	0	0	48,012,992
自動車損害保険料	283,103	982	0	0	284,085
研修費	0	0	0	0	0
支払助成金	3,366,000	0	0	0	3,366,000
支払負担金	591,000	0	0	0	591,000
委託費	251,585,240	0	0	0	251,585,240
商品費	0	1,546,420	0	0	1,546,420
広告宣伝費	506,700	0	0	0	506,700
雑費	0	0	0	0	0
管理費	0	0	7,577,841	△ 343	7,577,498
役員報酬	0	0	1,434,356	0	1,434,356
給料手当	0	0	2,039,488	0	2,039,488
賞与引当金繰入額	0	0	166,330	0	166,330
退職給付費用	0	0	96,600	0	96,600
福利厚生費	0	0	422,483	0	422,483
交際費	0	0	76,060	0	76,060
旅費交通費	0	0	60,730	0	60,730
通信運搬費	0	0	6,941	0	6,941
減価償却費	0	0	104,922	0	104,922
消耗什器備品費	0	0	1,190	0	1,190
消耗品費	0	0	8,014	0	8,014
食糧費	0	0	24,815	0	24,815
修繕費	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	168,740	0	168,740
燃料費	0	0	1,297	0	1,297
使用料及び賃借料	0	0	45,307	△ 343	44,964
保険料	0	0	136,860	0	136,860
手数料	0	0	11,145	0	11,145
報酬手当	0	0	2,255,560	0	2,255,560
租税公課	0	0	3,458	0	3,458
自動車損害保険料	0	0	445	0	445
研修費	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	503,100	0	503,100
雑費	0	0	10,000	0	10,000
経常費用計	1,016,138,464	9,756,022	7,577,841	△ 11,051,660	1,022,420,667
評価損益等調整前当期経常増減額	27,974,050	△ 4,025,859	△ 6,429,782	0	17,518,409
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	27,974,050	△ 4,025,859	△ 6,429,782	0	17,518,409
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
過年度修正損	54,880	0	0	0	54,880
過年度修正損	54,880	0	0	0	54,880
経常外費用計	54,880	0	0	0	54,880
当期経常外増減額	△ 54,880	0	0	0	△ 54,880
他会計振替前当期一般正味財産増減額	27,919,170	△ 4,025,859	△ 6,429,782	0	17,463,529
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	27,919,170	△ 4,025,859	△ 6,429,782	0	17,463,529
一般正味財産期首残高					543,023,963
一般正味財産期末残高					560,487,492
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
III 正味財産期末残高					560,487,492

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（付属設備は除く。）、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物は定額法）を採用している。

・無形固定資産

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上していると共に特定退職金制度に加入している。

賞与引当金・・・・・・支給対象期間基準方式により繰入限度額を算出し、期末退職者を除いた次期賞与支給見込金額の当事業年度負担額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 会計方針の変更

なし。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	360,154,816	50,000	200,000,000	160,204,816
投資有価証券	107,958,480	100,000,000	0	207,958,480
小計	468,113,296	100,050,000	200,000,000	368,163,296
特定資産				
退職給付引当資産	29,860,346	1,414,361	6,714,414	24,560,293
記念事業積立資産	4,650,000	0	0	4,650,000
スポーツ施設管理運営 業務等実施積立資産	37,017,437	0	8,167,844	28,849,593
管理施設駐車場 整備積立資産	20,000,000	25,000,000	0	45,000,000
小計	91,527,783	26,414,361	14,882,258	103,059,886
合 計	559,641,079	126,464,361	214,882,258	471,223,182

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	160,204,816	(0)	(160,204,816)	(0)
投資有価証券	207,958,480	(0)	(207,958,480)	(0)
小計	368,163,296	(0)	(368,163,296)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	24,560,293	(0)	(0)	(24,560,293)
記念事業積立資産	4,650,000	(0)	(4,650,000)	(0)
スポーツ施設管理運営 業務等実施積立資産	28,849,593	(0)	(28,849,593)	(0)
管理施設駐車場 整備積立資産	45,000,000	(0)	(45,000,000)	(0)
小計	103,059,886	(0)	(78,499,593)	(24,560,293)
合 計	471,223,182	(0)	(446,662,889)	(24,560,293)

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物 付 属 設 備	1,566,000	419,688	1,146,312
什 器 備 品	7,166,450	3,925,935	3,240,515
ソ フ ト ウ ェ ア	2,053,667	758,727	1,294,940
合 計	10,786,117	5,104,350	5,681,767

7 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
第 3 3 7 回利付国債	7,958,480	8,125,568	167,088
第 3 7 4 回大阪府公募公債	19,000,000	19,402,306	402,306
広島県平成 2 5 年度第 2 回公募公債	5,999,400	6,125,514	126,114
静岡県平成 2 9 年度第 3 回公募公債	9,981,500	10,077,000	95,500
第 1 9 回広島高速道路債券	100,000,000	95,030,000	-4,970,000
第 2 9 回静岡県公募公債	100,000,000	98,672,200	-1,327,800
合 計	242,939,380	237,432,588	-5,506,792

9 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上の記載区分
一般事業補助金	静 岡 市	0	12,485,291	12,485,291	0	—
合 計		0	12,485,291	12,485,291	0	—

10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

11 関連当事者との取引の内容

該当なし。

12 重要な後発事象

該当なし。

13 その他

なし。

財産目録

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等		金 額		
(流動資産)	現金	手許保管		売上金等金庫内保管分		458, 250		
	預金	静岡銀行呉服町支店 No.1521762		運転資金として		146, 235, 380		
		静岡銀行呉服町支店 No.1951111		入金専用口座		10, 908, 210		
		静岡銀行呉服町支店 No.1980718		利用料金管理口座		152, 500		
		静岡銀行呉服町支店 No.2040593		賛助会費管理口座		1, 894, 000		
		静岡銀行呉服町支店 No.2062988		代金振込専用口座		861, 454		
		静岡県信用漁業協同組合連合会 No.0711937		蒲原体育館支払専用		110, 220		
		ゆうちょ銀行〇八九店 No.0148576		会費等徴収用		103		
		ゆうちょ銀行〇八九店 No.0216509		利用料金振込専用		2, 922, 828		
	未収金	静岡市他に対する未収金 他		指定管理料精算、自販機売上手数料等		49, 751, 791		
	棚卸資産	商品 各施設及び事務局内		現在保有している商品		915, 779		
		貯蔵品 事務局金庫内保管		切手、はがき		441, 917		
	前払金	翌年度事業に係る前払い費用 他		翌年度事業に係る保険料等		1, 929, 160		
仮払金	各施設自動券売機 他		自動券売機内つり銭合計額等		1, 427, 500			
流動資産合計						218, 009, 092		
(固定資産)	基本財産	定期預金	静岡銀行呉服町支店 No.0446909		運用資金として 運用益を法人会計の財源とする		50, 204, 816	
			しずおか焼津信用金庫小黒支店 No.1078823		〃		10, 000, 000	
			大和ネクスト銀行ペントン支店 No.1119498		〃		100, 000, 000	
		投資有価証券	広島高速道路債 20年 (19 大和証券株式会社 静岡支店)		運用資金として 運用益を法人会計の財源とする		100, 000, 000	
			静岡県公募公債 20年 (29 野村證券株式会社 静岡支店)		〃		100, 000, 000	
			利付国債 10年 (337 野村證券株式会社 静岡支店)		〃		7, 958, 480	
	特定資産	退職給付引当資産	静岡銀行呉服町支店 No.0409415		職員に対する退職金の支払いに備えた預金 運用益は法人会計の財源とする		24, 560, 293	
		記念事業積立預金	静岡銀行呉服町支店 No.0409426		記念事業開催に備えた積立預金 運用益は法人会計の財源とする		4, 650, 000	
		スポーツ施設管理運営業務等実施積立資産	静岡銀行呉服町支店 No.1916394		定款に掲げる目的を確実に達成するための公益目的事業費の財源確保を目的とした特定費用準備資金		23, 017, 437	
			静岡銀行呉服町支店 No.1521762				5, 832, 156	
		管理施設駐車場整備積立資産	静岡銀行呉服町支店 No.1916394		公益目的事業の積立資産であり、資産取得資金として管理されている預金		20, 000, 000	
			静岡銀行呉服町支店 No.1521762				25, 000, 000	
	その他固定資産	建物付属設備	事務局		公益目的保有財産であり公益目的事業の用に供している		1, 146, 312	
		什器備品	各施設及び事務局		公益目的保有財産であり公益目的事業の用に供している		3, 240, 515	
		電話加入権	事務局 (054-273-5120他)		公益目的保有財産であり公益目的事業の用に供している		149, 968	
			事務局 (054-273-1788)		法人運営に係るもの		98, 880	
		ソフトウェア	各施設及び事務局		公益目的保有財産であり公益目的事業、収益事業及び管理業務に使用している共有財産である。		1, 294, 940	
		保証金	全国旅行業協会弁済業務保証金分担金 全旅クーポン会預託保証金		公益目的保有財産であり公益目的事業及び収益事業に使用している共有財産である。		2, 400, 000	
		長期前払費用	全国旅行業協会入会金 静岡県旅行業協会入会金		公益目的保有財産であり公益目的事業及び収益事業に使用している共有財産である。		471, 667	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
その他固定資産	投資有価証券	大阪府公債 10年 (374 野村証券株式会社静岡支店)	運用資金として 運用益を法人会計の財源とする	19,000,000
		広島県公債 10年 (25-2 野村証券株式会社静岡支店)	〃	5,999,400
		静岡県公債 10年 (29-3 SMBC日興証券株式会社静岡支店)	〃	9,981,500
固定資産合計				515,006,364
資産合計				733,015,456
(流動負債)	未払金	スポーツ教室講師他に対する未払金	スポーツ教室報償費、指定管理料精算、電気料等	106,674,943
	預り金	職員、教室講師に係るもの	社会保険料、源泉徴収分	225,509
	賞与引当金	職員に係るもの	職員に対する次期賞与の支払いに備えたもの	25,201,619
	未払法人税等		収益事業等に係る法人税等	171,000
	未払消費税等			15,694,600
流動負債合計				147,967,671
(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	24,560,293
固定負債合計				24,560,293
負債合計				172,527,964
正味財産				560,487,492

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」 3. 4に記載のため省略

2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	29,860,346	1,414,361	6,714,414	0	24,560,293
賞与引当金	24,263,840	25,201,619	24,263,840	0	25,201,619

監 査 報 告 書

公益財団法人静岡市体育協会
会 長 小嶋 善吉 様

令和 3 年 5 月 1 8 日

公益財団法人静岡市体育協会

監 事 西 村 武 

公益財団法人静岡市体育協会

監 事 青 木 隆 知 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。